

りそなアジア・オセアニア財団 第38回セミナー

「有道得財」

2021年2月19日
レンゴー株式会社
代表取締役会長兼CEO
大坪 清

日本における段ボール産業の発祥

令和 次の100年へ向けて更なる飛躍を！

2019(平成31)年4月12日
創業110周年

平成



昭和

大正



明治



1909(明治42)年
当社創業者 井上貞治郎が
日本で初めて段ボール産業を興す



レンゴの創業者・井上貞治郎。
井上が「段ボール」と名づけて、100年。
「段ボール」は、暮らしに欠かせないものとなった。

1909年、一人の男が中国から帰国しました。井上貞治郎、27歳。手には知人からもらった十銭銀貨一つと古ぼけた毛布だけ。「商売を覚えて帰った」そう決心して故郷を飛び出し、流転の果ての姿でした。その井上が心機一転、取り組んだ事業が、当時まだ輸入品しかなかった「なまこ紙」と呼ばれる厚紙の製造でした。ボール紙に段をつくり、電球や薬瓶が割れないように包む包装紙です。井上は試行錯誤を経て、国産初のなまこ紙を完成。「段ボール」と名づけました。これが私たちレンゴの長い歴史の始まりです。それから100年、レンゴは井上の熱い情熱を受け継ぎ、段ボール業界、包装業界のリーディングカンパニーとして、新しい一歩を踏み出していきます。

2009年、レンゴは創業100周年を迎えます。



レンゴの創業者・井上貞治郎。彼のテレビドラマ「流転」をはじめ演劇や映画で何度も描かれた。

レンゴー株式会社 概要

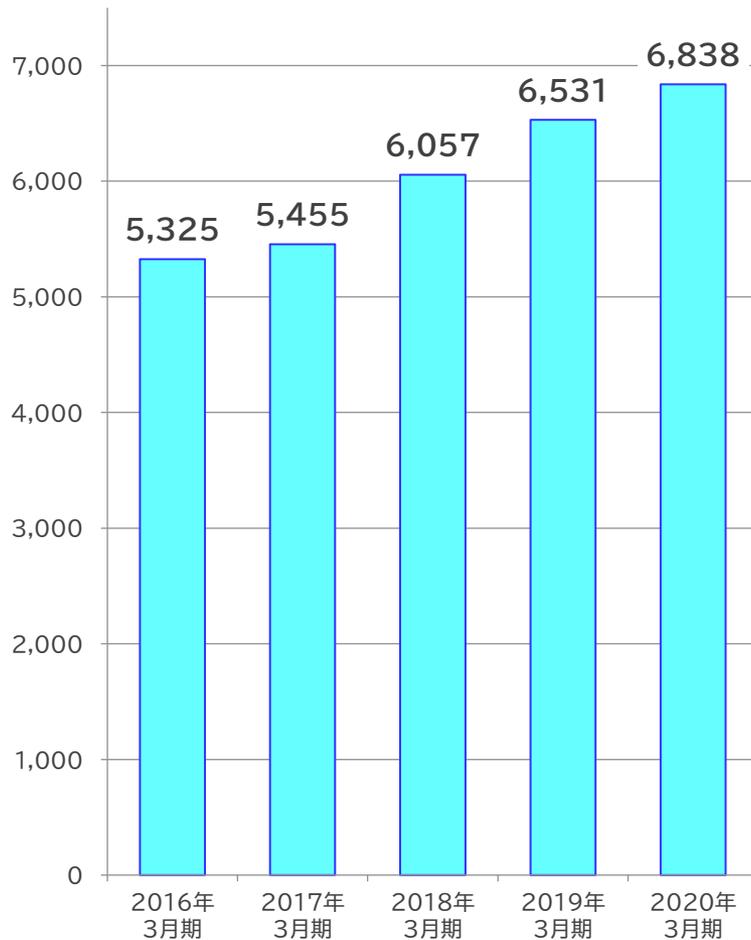
本社	大阪市北区中之島2-2-7 中之島セントラルタワー
東京本社	東京都港区港南1-2-70 品川シーズンテラス
創業	1909(明治42)年 4月 12日
設立	1920(大正 9)年 5月 2日
資本金	310億66百万円 (2020年3月31日現在)
売上高	連結 6,837億80百万円 (2020年3月期)
従業員数	連結 19,423名 (2020年12月31日現在)
直営工場数	製紙工場 4、段ボール工場 26、紙器工場 3、セロファン工場 1
グループ	国内 105社 152工場
企業数	海外 アジア・欧州・北米 167工場 25拠点 (2020年12月31日時点)



財務ハイライト(連結)

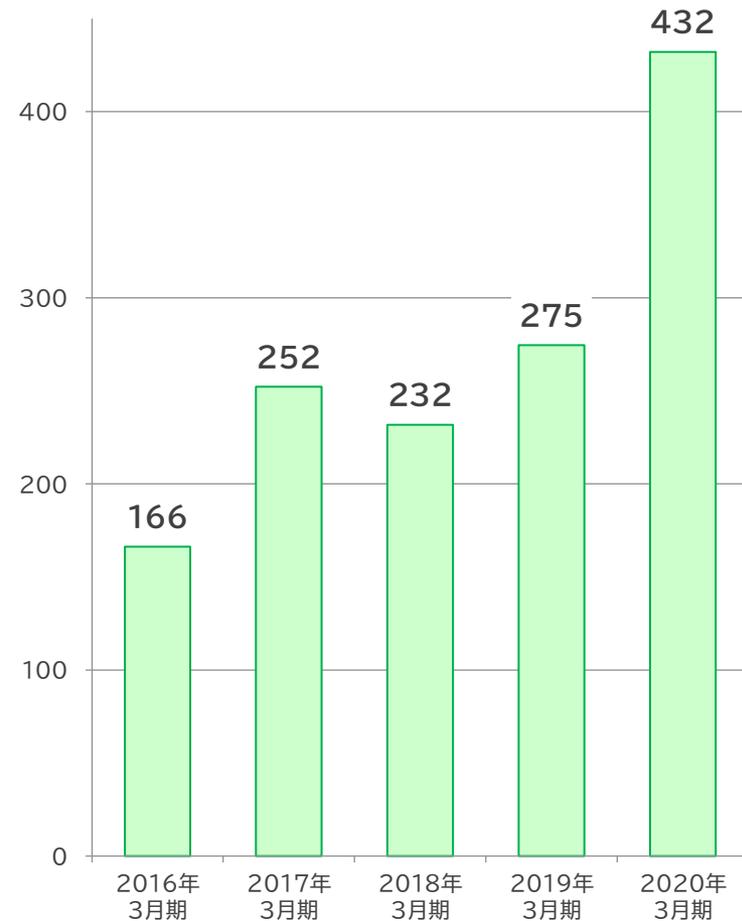
【売上高】

(億円)

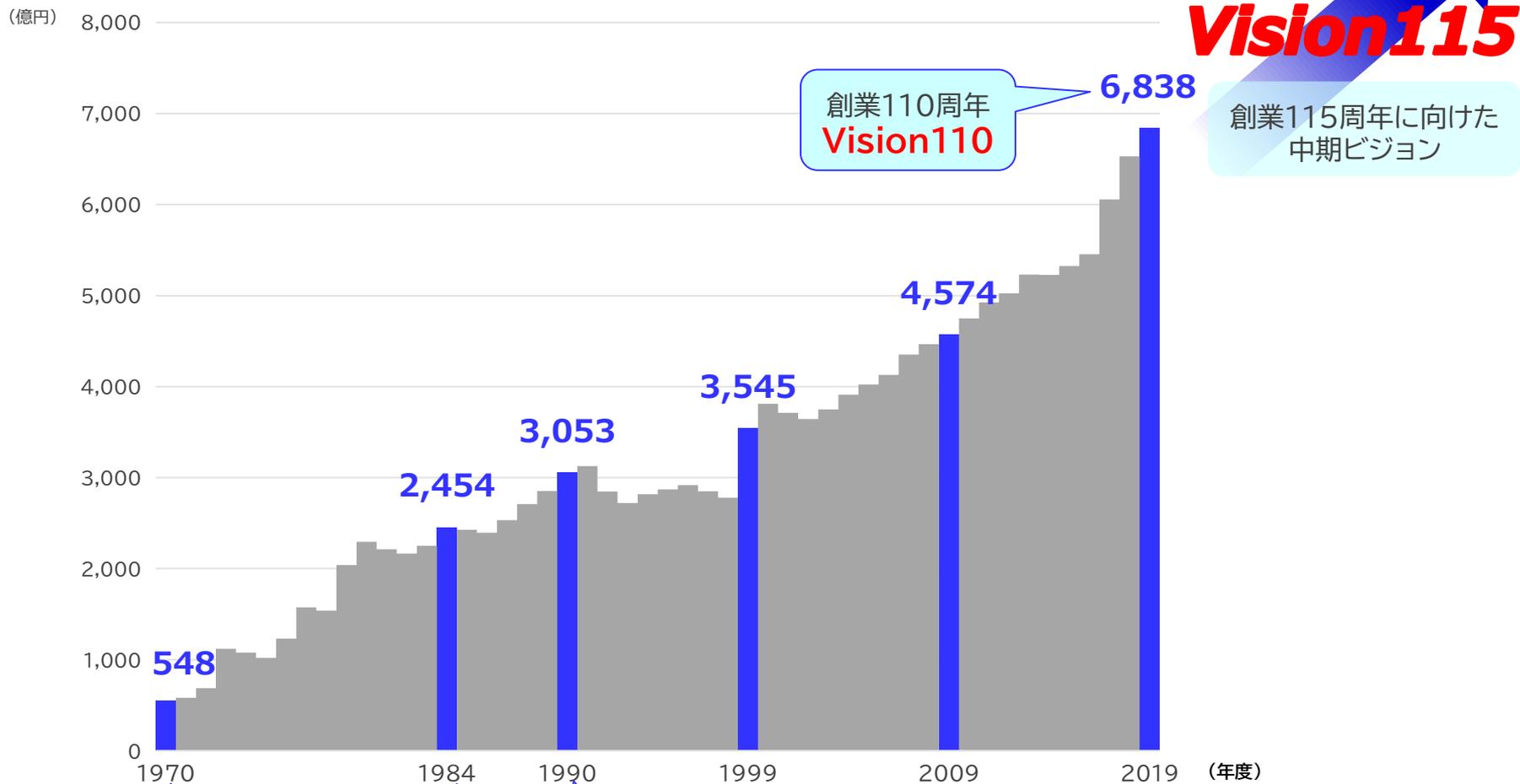


【経常利益】

(億円)



レンゴグループ 売上高推移



Vision115

創業115周年に向けた
中期ビジョン

創業110周年
Vision110

「段ボールひとすじ」から
「総合包装産業」への転換
'72年 聯合紙器からレンゴへ

紙器営業部 設置

マレーシア サイム・ダービー社と
合併契約締結

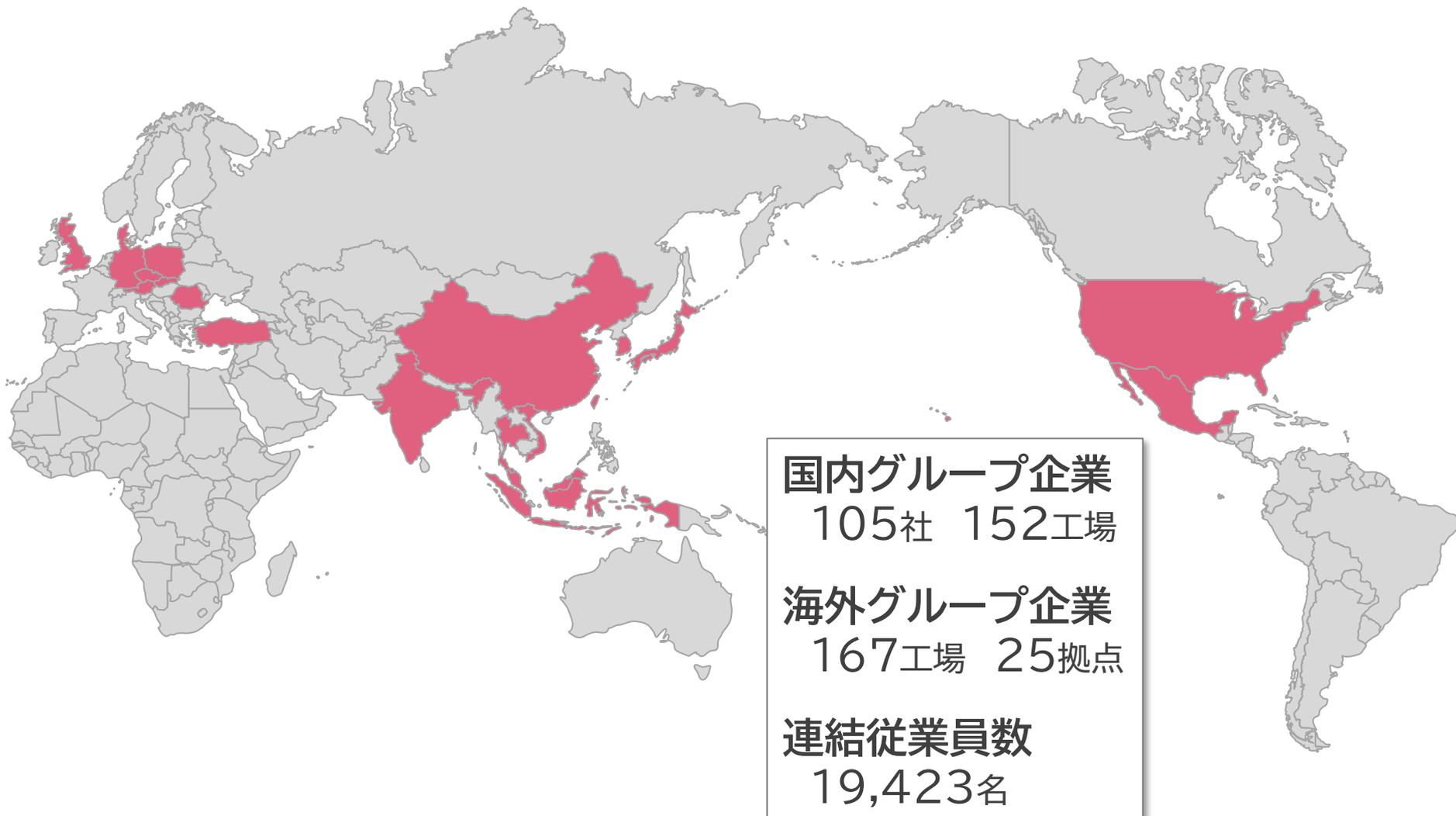
セツと合併
製紙段ボール一貫体制確立

日本マタイ買収
重包装へ参入

トライウォール、
トライコー等
海外事業強化

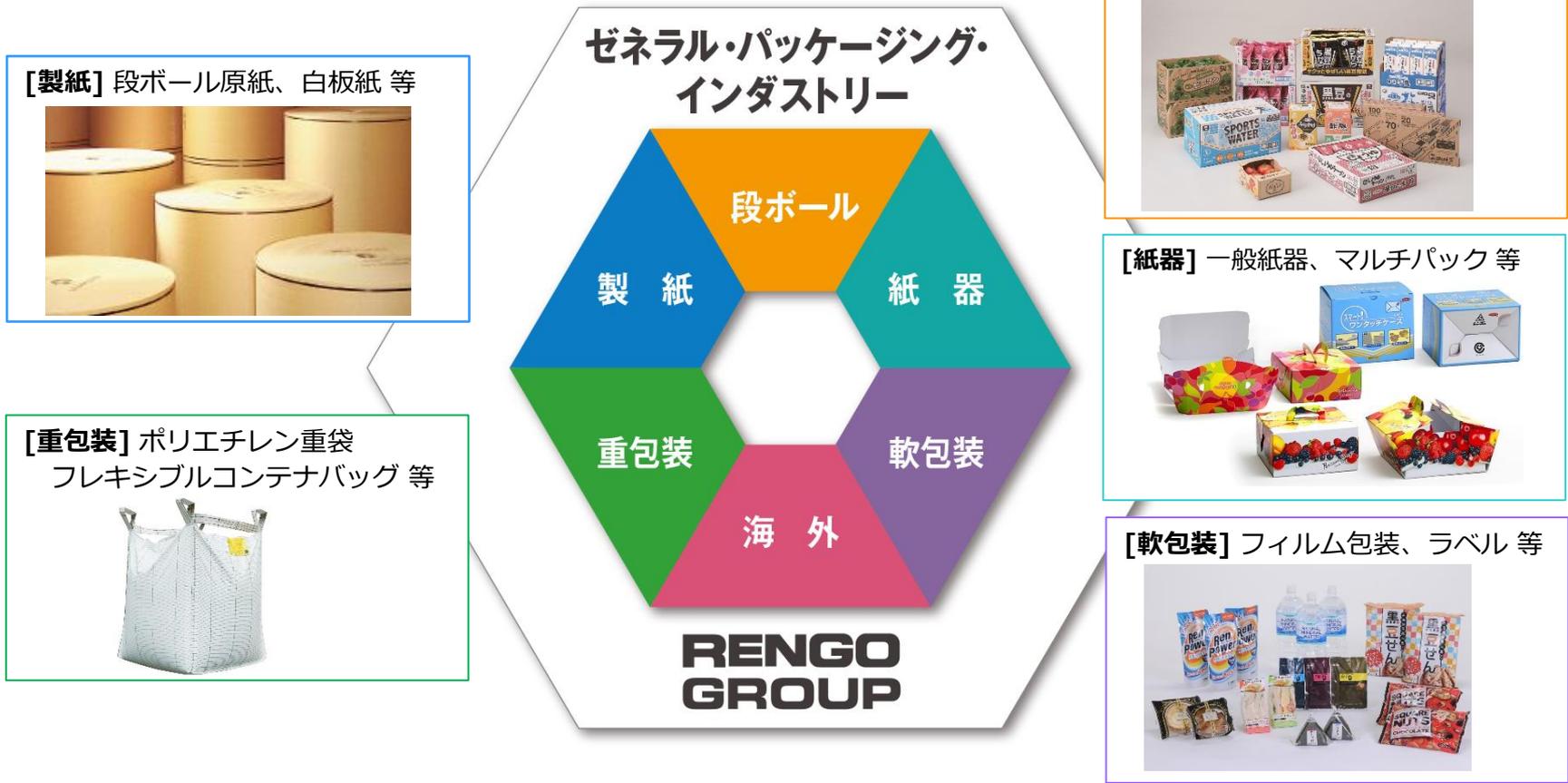
※1977年度以前の売上高は単体

レンゴグループの海外展開



レンゴグループ 6つのコアビジネス

パッケージプロバイダー



ハキサゴン経営であらゆるパッケージのニーズにこたえ
暮らしを支え 未来をつくる

ESG・SDGsを意識した経営 ～働き方改革に向けて～

レンゴ スマート・ディスプレイ・パッケージング(RSDP)



通販向け包装システム
(Gemini/I-Pack/e-Cube/PALMIRA)

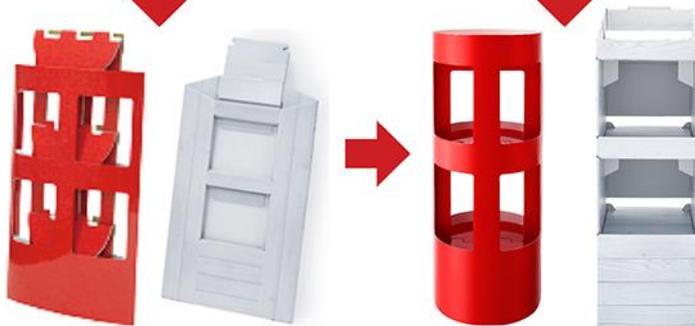


パッケージを通じて
流通・小売店での作業効率の向上、
通販物流の効率化を実現し
働き方改革に貢献

ラックパ ディスプレイ

組立て前

組立て後



ラクに パツと 売場ができる



新型コロナウイルス感染症 ～新常態に向けて～

COVID-19
coronavirus disease 2019

After CORONA

Before CORONA

ウィズコロナ
ニューノーマル (新常態)

DX (Digital Transformation)

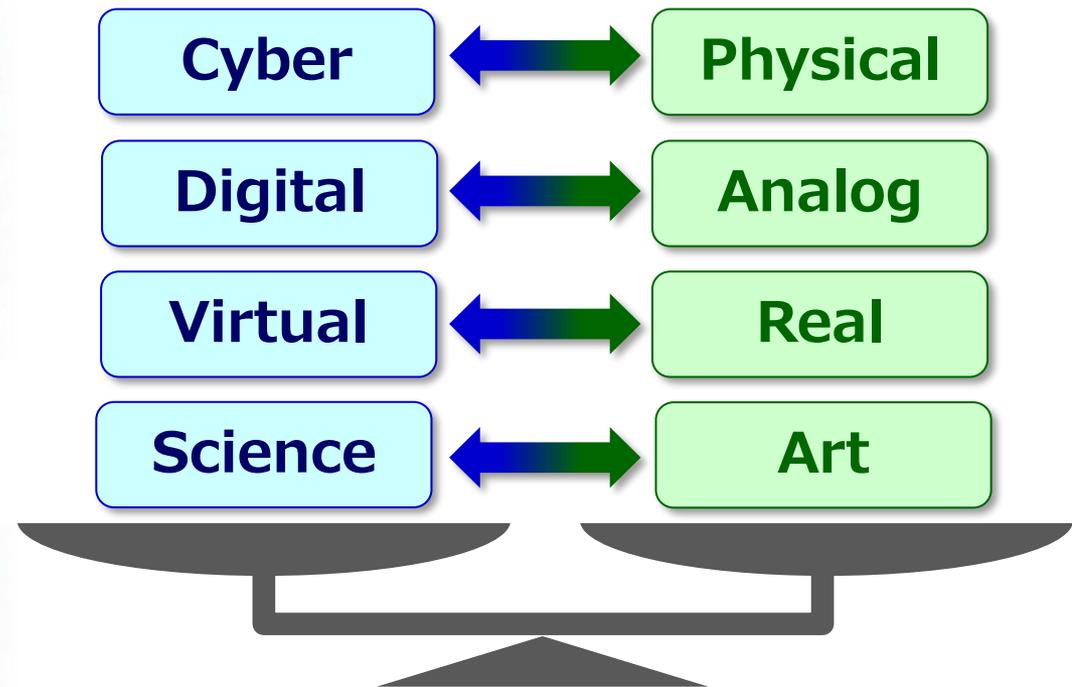
働き方改革

CARBON NEUTRAL (脱炭素社会)

DX(デジタルトランスフォーメーション)

トランスフォーメーション

⇒本質を見極めたうえで形態を変えていくこと



C P S
 (Cyber Physical System)

Alone and together for crowd

SDGs(持続可能な開発目標:Sustainable Development Goals)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



2015年9月 国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載
 17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓う
 発展途上国のみならず先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)な目標

CSR: Corporate Social Responsibility

➔ **CSV**: Creating Shared Value

➔ **ESG**: Environment, Social, Governance

➔ **SDGs**: Sustainable Development Goals

➔ **SSV**: Sustainable Sharing Value

Society 5.0

Industry 4.0

**Designing future society for our lives
(health and wellbeing)**

働き方改革 と 生産性向上

Youth. Samuel Ullman,

Youth is not a time of life, it is a state of mind.

It is a matter of the will, a quality of the imagination, a vigor of the emotions,
it is the freshness of the deep springs of the life.

Nobody grows old merely by a number of the years.

We grow old by deserting our ideals. (extract)

Productivity.

Report on the Roman Conference of the European Productivity Center in 1956.

Productivity is above all a state of mind. It is the belief that it is possible to make today
better than yesterday. It is the belief that tomorrow will be even better than today.

It is the will to make continual efforts to apply new techniques and methods.

It is belief in the progress of mankind. (extract)

全要素生産性改革 : Total Factor Productivity (TFP)

Cómmun sénése (常識) と Bon sens (良識)

レンゴグループ パッケージづくりと環境経営のキーワード

“ Less is more.”

レンゴが考えるパッケージング・イノベーションの基本

“ Less energy consumption ”

エネルギーの消費はできるだけ少なく

“ Less carbon emissions ”

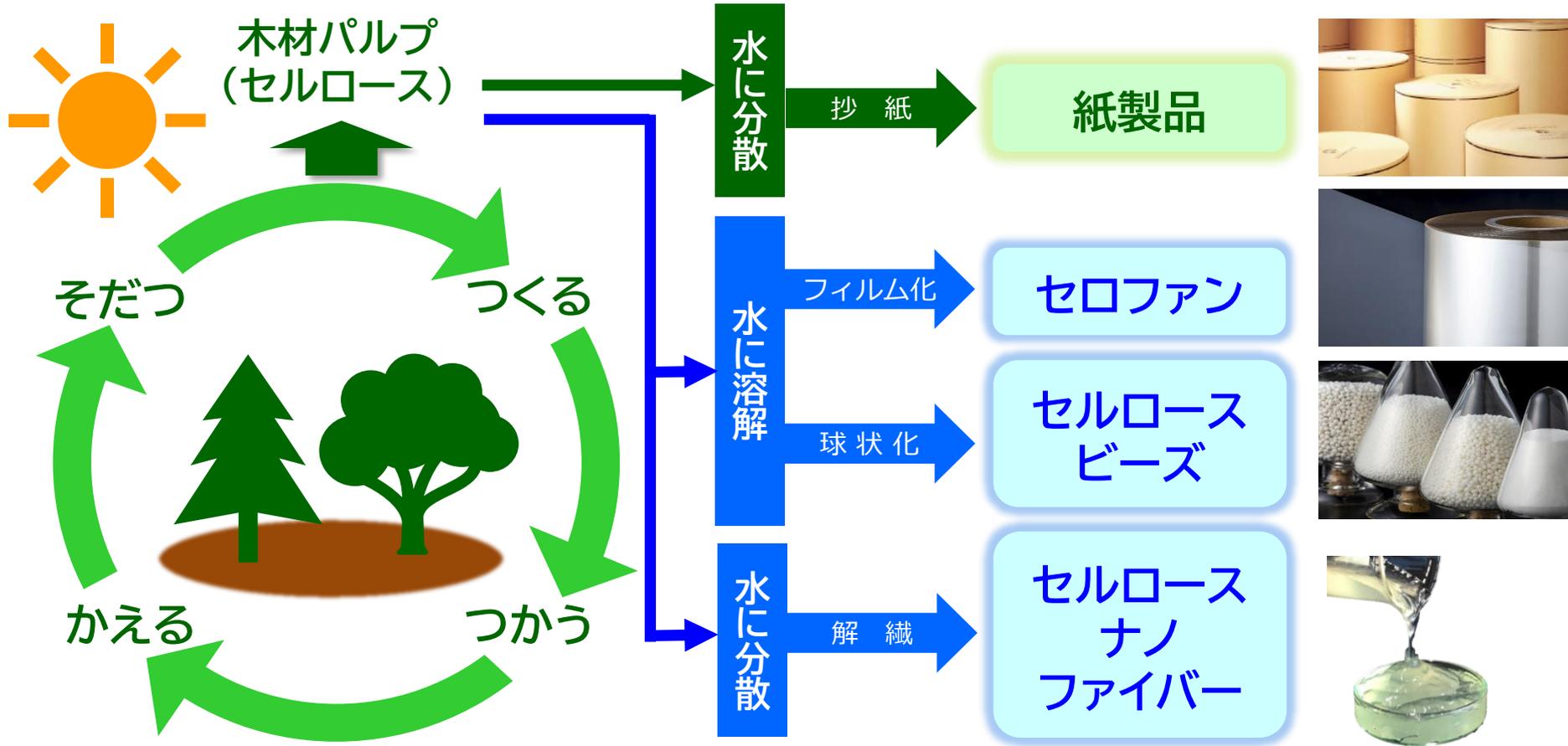
二酸化炭素の発生はできるだけ少なく

“ High quality products with more value-added ”

より付加価値の高い高品質な製品づくり



ESG・SDGsを意識した経営 ～環境負荷の低減に向けて～



Biodegradable (生分解性)
Compostable (堆肥の土となる)

な製品群で社会に貢献

“VUCA” の時代

Volatility (変動性)

Uncertainty (不確実性)

Complexity (複雑性)

Ambiguity (曖昧性)

The speed of thought

The speed of thought

Expect the unexpected

Expect the unexpected

ESG・SDGsを意識した経営 ～「人財」を最大限に尊重～

ダイバーシティへの取り組み

- ・女性活躍推進室を設置し、女性の活躍推進へ向けた環境整備に取り組む(2014年)
- ・65歳定年制を導入(2019年4月)
- ・障がい者雇用の促進と職域拡大

ワーク・ライフ・バランスに配慮した雇用環境の整備

- ・男女ともに育児休業を取得しやすく、職場復帰しやすい環境整備に取り組む
- ・4回目の「くるみん」と、初めての「プラチナくるみん」認定を取得(2018年)
- ・次世代育成支援の一環として、第3子以降の出産には 祝金100万円 を贈呈(2006年)
(2021年2月には のべ400人を超えた)

健康経営への取り組み

- ・「レンゴーはつらつ健康宣言」を策定・公表、健康経営を本格的にスタート(2019年)

東日本大震災とレンゴグループ ~3.11から10年の節目に際して~

2011年3月11日

東日本大震災 発生
レンゴー仙台工場が壊滅的な被害
丸三製紙が原発事故の影響により操業停止

2011年6月

レンゴー新仙台工場 建設開始
丸三製紙 操業再開

2012年3月15日

レンゴー新仙台工場 竣工

迅速な判断と強いリーダーシップ
関係各所の協力体制により
震災からわずか1年で新工場稼働へ

従業員と地域の雇用を守る
早期の工場稼働により復興に寄与



有道得財 和氣生財

「財を得るに道あり

氣を和して財を生め」

その基本となるのは…

「現場主義 “現場にこそ真理がある”」

それぞれの現場を熟知した従業員一人ひとりがイノベーションの主役となり現場の真理を極めてこそ、本当の価値をもったパッケージングの進化が生まれる。

現場とマネジメントをつなぐものが「有道得財 和氣生財」である



Boots on the ground

Show the flag

五省

至誠に悖るなかりしか

(誠実さや真心、人の道に背くところはなかったか)

言行に恥づるなかりしか

(発言や行動に、過ちや反省するところはなかったか)

氣力に缺くるなかりしか

(物事を成し遂げようとする精神力は、十分であったか)

努力に憾みなかりしか

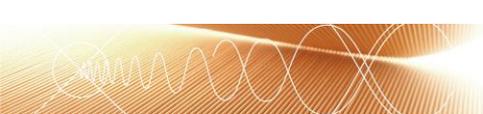
(目的を達成するために、惜しみなく努力したか)

不精に亘るなかりしか

(怠けたり、面倒くさがったりしたことはなかったか)

ダートマス
アナポリス
江田島

瞥見視力



ご清聴ありがとうございました